

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

川崎市測量業務成果作成要領  
(第6版)

令和6年4月1日 改正

川崎市建設緑政局  
道路河川管理部管理課

改正前

川崎市測量業務成果作成要領  
(第5版)

令和5年4月1日 改正

川崎市建設緑政局  
道路河川管理部管理課

## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
目次	目次
1 共通事項	1 共通事項
2 平均図	2 測量成果表綴り
3 現地調査図	3 平均図
4 復元図	4 現地調査図
5 多角点・境界点網図	5 復元図
6 確定図・境界標復元位置図	6 多角点・境界点網図
7 確定図・境界標復元位置図（数値データ）	7 確定図・境界標復元位置図
8 幅員図	8 確定図・境界標復元位置図（数値データ）
9 修正箇所図	9 幅員図
10 現地測量（数値地形図データ）	10 修正箇所図
11 電子成果	11 現地測量（数値地形図データ）
別表 1 川崎市測量業務電子成果	12 電子成果
別表 2 川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表	別表 1 川崎市測量業務電子成果
別紙 3 確定図（数値データ）・現地測量（数値地形図データ）作成について	別表 2 川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表
第 1 号様式 平均図	別紙 3 確定図（数値データ）・現地測量（数値地形図データ）作成について
第 2 号様式 4 級基準点の記	第 1 号様式 測量成果表綴り
第 3 号様式 川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表	第 2 号様式 平均図
第 4 号様式 電子成果一覧表	第 3 号様式 4 級基準点の記
	第 4 号様式 川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表
	第 5 号様式 電子成果一覧表

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

記載削除

改正前

## 2 測量成果表綴り

川崎市から貸与するエクセルソフト（以下「支援ソフト」という）を用いて作成する。しかし、土地境界確定等において申請者による境界復元を行う際は不要とする。

### （1）整理番号

構成は、年度・種別・委託番号・現換番号の順番とし、使用文字は表-3を参照する。  
種別は表-4を参照し、委託番号は「〇〇測量委託（その▲）」の▲の番号を入力する。また、現換番号については委託ごとに1番からの連番を入力する。  
なお、自費業者にて土地境界確定等業務等を行っている場合（確定・再確定）は未入力とする。

R2 竣 (10) 5  
↑ ▲ ▲ ▲  
年度 種別 委託番号 現換番号

文字	内容	書き方
R	令和年号	半角英字
2	年度	半角英数字
竣	種別（表-4）	全角英字
(	左括弧	半角英字
10	委託番号	半角英数字
)	右括弧	半角英字
5	現換番号	半角英数字

表-3 使用文字一覧

記号	種別	記号	種別
竣	土地境界確定等測量	河	河川土地境界確定等測量
籍	地籍調査事業	助	道路手続未了地域測量費用助成金
補	道水路台帳補正測量	開	開発行為
未	未整理道水路整備測量	区	土地区画整理事業
決	決あい道路測量	池	その他
財	財産補正測量		

表-4 種別一覧

〔例〕

R2竣(10)5 令和2年度 土地境界確定等測量 その10 5番  
R2補(5)10 令和2年度 道水路台帳補正測量 その5 10番  
R2決(1)1 令和2年度 決あい道路測量 その1 1番  
R2未(2)8 令和2年度 未整理道水路整備測量 その2 8番

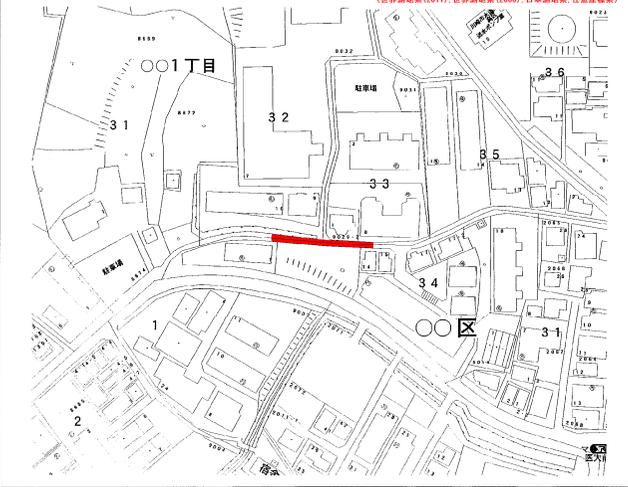
# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p style="color: red; font-weight: bold;">記載削除</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>(2) 種別 委託名を入力する。土地境界確定等業務等において自費で作業を行っている場合は、「自費」と入力する。</p> <p>(3) 路線番号・査定幅員 当該道路の路線番号及び確定幅員を入力する。なお、路線以外の官地を土地境界確定等業務等で行った場合は、「水路」や「道」等の仮路線番号（水路1、水路2……等）を入力する。</p> <p>(4) 所在地 申請地を入力する。</p> <p>(5) 立会年月日 第1回目の立会日を入力する。</p> <p>(6) 作成年月日 委託の場合は、監督員が下検査を実施した後に成果の完成を確認した日とする。なお、自費の場合は、提出日を入力する。</p> <p>(7) 作業機関名 作業機関名を入力する。</p> <p>(8) 案内図 次のとおり作成する。 ア 案内図は北方向を上とする。 イ 縮尺 1/1,500 を標準とする。 ウ 画像サイズ、ファイル形式、ファイル名等 (ア) 画像サイズ：縦 12.5cm、横 16.5cm（画像は指定されたサイズで作成すること。大きく作ったものを縮小して貼り付けてはいけない。） (イ) ファイル形式：jpg (ウ) ファイル名：整理番号.jpg (エ) 画像解像度：300dpi（カラー） エ 当該確定等箇所を赤色で表示する。 オ 作成した画像ファイルは、エクセルファイルがあるフォルダーに「案内図」フォルダーを作成し、格納する。 ※別表 1-2（川崎市測量業務電子成果）を参照</p> <p>(9) 4級基準点数 新たに設置した基準点数を入力する。</p> <p>(10) 境界点数 確定範囲内の境界点数を入力する。</p> <p style="text-align: center;">6</p> </div>

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後	改正前
<p>記載削除</p>	<div data-bbox="1245 280 2018 1385" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><p>(11) 座標系 支援ソフトから選択して入力する。 (世界測地系 (2011)、世界測地系 (2000)、日本測地系、任意座標系)</p><p>(12) 進捗状況 着手時及び納品時の作業状況を選択して入力する。 例1:「新規～埋標」の場合 → 「新規」と「完了」を選択 例2:「立会～埋標」の場合 → 「立会い」と「完了」を選択</p><p style="text-align: center;">7</p></div>

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後	改正前																																				
<p style="color: red; font-weight: bold;">記載削除</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="font-size: small;">第1号様式</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">測 量 成 果 表 綴 り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;"><small>選択状態を選択する</small></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">着手</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">納品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">新規</td> <td style="text-align: center;">完了</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">整理番号</td> <td style="width: 25%;">R2境(○)4</td> <td style="width: 15%;">台帳図番号</td> <td style="width: 45%;">○○26—○ <small>確定範囲の台帳図番号</small></td> </tr> <tr> <td>種別</td> <td colspan="3">土地境界確定等測量委託(その○)</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">路線番号</td> <td style="width: 15%;">査定幅員 <small>(m)</small></td> <td style="width: 10%;">所在地</td> <td style="width: 60%;">申請地を入力する</td> </tr> <tr> <td>○○11号線 <small>本図については路線番号がないので 仮の番号(以降1.次路2・・・)とする</small></td> <td>3.64 <small>確定箇所のみ</small></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">立会年月日</td> <td style="width: 85%;">平成26年 8月7日 <small>第一回目の立会日</small></td> </tr> <tr> <td>作成年月日</td> <td>平成26年 11月20日</td> </tr> <tr> <td>作業機関名</td> <td>株式会社 ○○</td> </tr> <tr> <td>台帳修正年月日</td> <td>記載なし</td> </tr> <tr> <td>台帳修正機関名</td> <td>記載なし</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">案内図 <span style="float: right;"><small>座標系を選択する 世界測地系(2011) (世界測地系(2011)、世界測地系(2000)、日本測地系、任意座標系)</small></span></p>  <p style="text-align: right; font-size: x-small;">川崎市建設緑政局道路河川管理部管理課</p> <p style="text-align: center;">8</p> </div>		<small>選択状態を選択する</small>		着手	納品				新規	完了	整理番号	R2境(○)4	台帳図番号	○○26—○ <small>確定範囲の台帳図番号</small>	種別	土地境界確定等測量委託(その○)			路線番号	査定幅員 <small>(m)</small>	所在地	申請地を入力する	○○11号線 <small>本図については路線番号がないので 仮の番号(以降1.次路2・・・)とする</small>	3.64 <small>確定箇所のみ</small>			立会年月日	平成26年 8月7日 <small>第一回目の立会日</small>	作成年月日	平成26年 11月20日	作業機関名	株式会社 ○○	台帳修正年月日	記載なし	台帳修正機関名	記載なし
	<small>選択状態を選択する</small>		着手	納品																																	
			新規	完了																																	
整理番号	R2境(○)4	台帳図番号	○○26—○ <small>確定範囲の台帳図番号</small>																																		
種別	土地境界確定等測量委託(その○)																																				
路線番号	査定幅員 <small>(m)</small>	所在地	申請地を入力する																																		
○○11号線 <small>本図については路線番号がないので 仮の番号(以降1.次路2・・・)とする</small>	3.64 <small>確定箇所のみ</small>																																				
立会年月日	平成26年 8月7日 <small>第一回目の立会日</small>																																				
作成年月日	平成26年 11月20日																																				
作業機関名	株式会社 ○○																																				
台帳修正年月日	記載なし																																				
台帳修正機関名	記載なし																																				

## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p><b>2 平均図</b></p> <p>図面タイトルは「平均図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>	<p><b>3 平均図</b></p> <p>図面タイトルは「平均図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>
<p><b>3 現地調査図</b></p> <p>図面タイトルは「現地調査図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>	<p><b>4 現地調査図</b></p> <p>図面タイトルは「現地調査図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>
<p><b>4 復元図</b></p> <p>図面タイトルは「復元図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>	<p><b>5 復元図</b></p> <p>図面タイトルは「復元図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>
<p><b>5 多角点・境界点網図</b></p> <p>図面タイトルは「多角点・境界点網図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>	<p><b>6 多角点・境界点網図</b></p> <p>図面タイトルは「多角点・境界点網図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p>
<p><b>6 確定図・境界標復元位置図</b></p> <p>図面タイトルは、境界確定（再確定を含む）の場合は「確定図」とし、境界復元の場合は「境界標復元位置図」とする。なお、記載内容は次のとおりとする。</p>	<p><b>7 確定図・境界標復元位置図</b></p> <p>図面タイトルは、境界確定（再確定を含む）の場合は「確定図」とし、境界復元の場合は「境界標復元位置図」とする。なお、記載内容は次のとおりとする。</p>

## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p><b>7 確定図・境界標復元位置図（数値データ）</b></p> <p style="color: red;">道水路台帳平面図を補正するためのデータ作成を目的とするもので、図式及び凡例は別表2「川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表」に準じ、標準図式データファイルで作成する。</p> <p><b>(3) 基準点マーク</b> 記載しない。</p> <p><b>(5) 点間距離及び結線</b> 実線にて結線し、道水路台帳平面図の距離を記載する。距離変更を行う場合は、変更後の距離を記載する。</p> <p><b>(6) 斜距離及び結線</b> 一点鎖線にて結線し、道水路台帳平面図の距離を記載する。距離変更を行う場合は、変更後の距離を記載する。</p> <p><b>(8) 取り付け</b> 一点鎖線にて結線する。点名・点間距離は記載しない。</p> <p><b>(9) 不成立箇所</b> 一点鎖線にて結線する。点名・点間距離は記載しない。</p>	<p><b>8 確定図・境界標復元位置図（数値データ）</b></p> <p>図式及び凡例は別表2「川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表」に準じ、標準図式データファイルで作成する。</p> <p>ただし、土地境界確定等において申請者による境界復元を行う際は不要とする。</p> <p><b>(3) 基準点マーク</b> 記載する。 基準点測量にて佐合した既知点、取付点及び新点を記入する。</p> <p><b>(5) 点間距離及び結線</b> 実線にて結線し、小数点以下3桁まで記載する。</p> <p><b>(6) 斜距離及び結線</b> 一点鎖線にて結線し、小数点以下3桁まで記載する。</p> <p><b>(8) 取り付け</b> 記載する。</p> <p><b>(9) 不成立箇所</b> 記載する。</p>

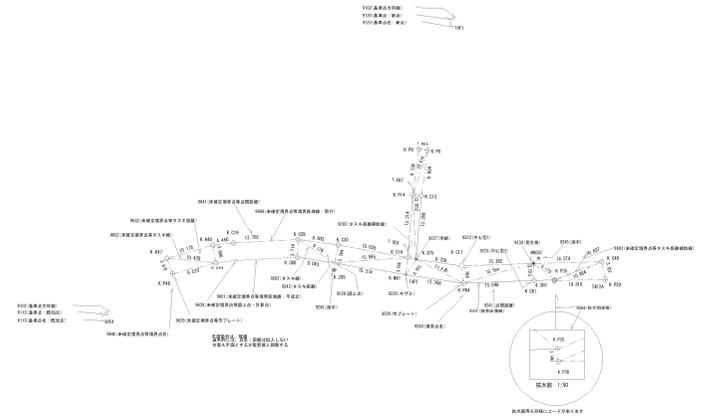
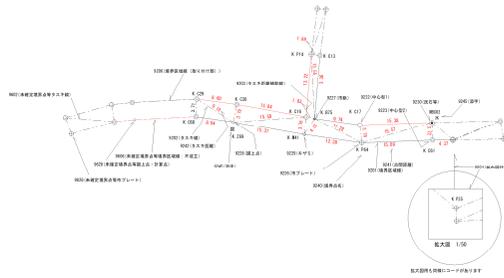
# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

図面タイトル、方位、縮尺、逆は記入しない  
北向き、S=1/500で作成する

図面タイトル、方位、縮尺、逆は記入しない  
北向き、S=1/500で作成する



## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p><b>8 幅員図</b></p> <p>図面タイトルは「幅員図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p> <p><b>9 修正箇所図</b></p> <p>図面タイトルは「修正箇所図」とし、確定図を基に次のとおり記載する。</p> <p><b>10 現地測量（数値地形図データ）</b></p> <p>図式及び凡例は別表2「川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表」に準じ、標準図式データファイルで作成する。</p> <p><b>11 電子成果</b></p> <p>電子成果は、基準点測量・用地測量・ドキュメントに分類し作成する。</p> <p>(1) フォルダ構成            エ DOC フォルダ  <b style="color: red;">伺い書等一式</b>を格納する。</p> <p>(2) 作成内容（別表1-1、-2、-3「川崎市測量業務電子成果」を参照）            ア 基準点測量（公共座標の場合）            (ウ) 点の記（第2号様式）</p>	<p><b>9 幅員図</b></p> <p>図面タイトルは「幅員図」とし、記載内容は次のとおりとする。</p> <p><b>10 修正箇所図</b></p> <p>図面タイトルは「修正箇所図」とし、確定図を基に次のとおり記載する。</p> <p><b>11 現地測量（数値地形図データ）</b></p> <p>図式及び凡例は別表2「川崎市道水路台帳平面図取得分類基準表」に準じ、標準図式データファイルで作成する。</p> <p><b>12 電子成果</b></p> <p>電子成果は、基準点測量・用地測量・ドキュメントに分類し作成する。</p> <p>(1) フォルダ構成            エ DOC フォルダ            測量成果表綴り等の成果を格納する。</p> <p>(2) 作成内容（別表1-1、-2、-3「川崎市測量業務電子成果」を参照）            ア 基準点測量（公共座標の場合）            (ウ) 点の記（第3号様式）</p>

## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後	改正前
<p>ウ 用地測量（公共座標の場合）</p> <p>（コ）確定図・境界標復元位置図（数値データ）</p> <p>③精度管理表は、ファイル形式を「PDF 形式（第 3 号様式-1、-2）」とする。</p> <p>※精度管理表“第 3 号様式-1”は、論理検査プログラムによる検査『適合』の上で、プログラムから出力するものとする。</p> <p>※精度管理表“第 3 号様式-2”は、確定図に必要なコードのみチェックしたものとする。</p> <p>オ 現地測量（数値地形図データ）（公共座標の場合）</p> <p>③精度管理表は、ファイル形式を「PDF 形式（第 3 号様式-1、-2）」とする。</p> <p>※精度管理表“第 3 号様式-1”は、論理検査プログラムによる検査『適合』の上で、プログラムから出力するものとする。</p> <p>※精度管理表“第 3 号様式-2”は、確定図に必要なコードのみチェックしたものとする。</p> <p>キ ドキュメント（伺い書等一式）</p> <p>①PDF 形式とする。</p> <p>②ファイル名は、「MEETS▲▲▲.PDF」とし、▲▲▲には整理番号を 3 桁（001～999）で入力する。</p> <p>※複数ページとなる場合は、整理番号ごとに 1 ファイルとする。</p> <p style="color: red;">記載削除</p>	<p>ウ 用地測量（公共座標の場合）</p> <p>（コ）確定図・境界標復元位置図（数値データ）</p> <p>③精度管理表は、ファイル形式を「PDF 形式（第 4 号様式-1、-2）」とする。</p> <p>※精度管理表“第 4 号様式-1”は、論理検査プログラムによる検査『適合』の上で、プログラムから出力するものとする。</p> <p>※精度管理表“第 4 号様式-2”は、確定図に必要なコードのみチェックしたものとする。</p> <p>オ 現地測量（数値地形図データ）（公共座標の場合）</p> <p>③精度管理表は、ファイル形式を「PDF 形式（第 4 号様式-1、-2）」とする。</p> <p>※精度管理表“第 4 号様式-1”は、論理検査プログラムによる検査『適合』の上で、プログラムから出力するものとする。</p> <p>※精度管理表“第 4 号様式-2”は、確定図に必要なコードのみチェックしたものとする。</p> <p>キ ドキュメント</p> <p>（ア）伺い書等一式</p> <p>①PDF 形式とする。</p> <p>②ファイル名は、「MEETS▲▲▲.PDF」とし、▲▲▲には整理番号を 3 桁（001～999）で入力する。</p> <p>※複数ページとなる場合は、整理番号ごとに 1 ファイルとする。</p> <p>（イ）測量成果綴り（表紙）（第 1 号様式）</p> <p>①XLS 形式とする。（市で貸与するエクセルソフトを用いて作成する。）</p> <p>②ファイル名は、「SUVRP001.XLS」とする。</p>

## 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後	改 正 前
<p>コ 提出方法</p> <p>(ウ) 作成した電子成果は、成果品ファイルの納品漏れを防ぐとともに、 下検査も含めた検査を効率的に行なうため、電子納品一覧表（第4号 様式）を提出すること。</p> <p>改正経過</p> <p>平成23年11月17日</p> <p>平成25年4月1日</p> <p>平成26年4月1日</p> <p>平成28年4月1日</p> <p>平成30年4月1日</p> <p>令和2年4月1日</p> <p>令和2年10月1日</p> <p>令和5年4月1日</p> <p style="color: red;">令和6年4月1日</p>	<p>コ 提出方法</p> <p>(ウ) 作成した電子成果は、成果品ファイルの納品漏れを防ぐとともに、 下検査も含めた検査を効率的に行なうため、電子納品一覧表（第5号 様式）を提出すること。</p> <p>改正経過</p> <p>平成23年11月17日</p> <p>平成25年4月1日</p> <p>平成26年4月1日</p> <p>平成28年4月1日</p> <p>平成30年4月1日</p> <p>令和2年4月1日</p> <p>令和2年10月1日</p> <p>令和5年4月1日</p>

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

別表 1 - 1

別表 1 - 1

## 川崎市測量業務電子成果

## 川崎市測量業務電子成果

業務フォルダ(業務名)	対象項目	公共機関/任意機関	格納フォルダ	ファイル形式	ファイル名	備考		
測量データフォルダ (SIRVEY)	■ ドキュメントサブフォルダ(000)							
	■ 問い合わせ等一式※1	○	○	PDF形式	MEET000.PDF	処理番号ごとに1ファイル		
■ 基準点測量サブフォルダ(KITEN)	■ 成果表	○	○	DATA	KTA.A	PDF形式 KJA10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測データ(S10)	○	○	DATA	KTN.A	S10形式 KJA20mm.S10	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 点の記	○	○	DATA	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測回	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 平均回	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測手順	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測記録簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 計算簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAE10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	□ 互準点網図	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 点検測量簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD50mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 精度管理表	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJG10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 測量精度等認定申請書(計算ソフト含む)	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
	■ 測量成果検定証明書等	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
	■ 成果表(告知)	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 用地測量サブフォルダ(YOUCHI)	■ 境界測量範囲手簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 境界測量計算簿(交点計算書等を含む)	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAE10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 補助測量記録簿手簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAD30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 補助測量計算簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAE30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		□ 補助測量成果表	○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYAA30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 境界点間測量精度管理表	○	○	WORK	VTKEN.A	PDF形式 YTAG20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
■ 埋地測量図(測定断面・断面図含む)		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YKAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 多角点・境界点網図		○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測定図・境界測量図(土地関係)		○	○	DATA	VZISEZ.A	PDF形式 YZAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測定図・境界測量位置関係図(数値データS)		○	○	DATA	VKX0R.A	S10形式 YYA20mm.S10	処理番号ごとに1ファイル	
■ 観測回		○	○	WORK	VTKEN.A	PDF形式 YTAG10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 修正測量図		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYA20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
□ 現況写真		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYA70mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測量機器検定証明書		○	○	OTHERS		PDF形式 W07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
■ 測量機器検定申請書・計算書・検測図等		○	○	OTHERS		PDF形式 W07J60mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	

業務フォルダ(業務名)	対象項目	公共機関/任意機関	格納フォルダ	ファイル形式	ファイル名	備考		
測量データフォルダ (SIRVEY)	■ ドキュメントサブフォルダ(000)							
	■ 問い合わせ等一式※1	○	○	PDF形式	MEET000.PDF	処理番号ごとに1ファイル		
■ 基準点測量サブフォルダ(KITEN)	■ 成果表	○	○	DATA	KTN.A	PDF形式 KJA10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測データ(S10)	○	○	DATA	KTN.A	S10形式 KJA20mm.S10	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 点の記	○	○	DATA	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測回	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 平均回	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測手順	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 観測記録簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 計算簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAE10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	□ 互準点網図	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 点検測量簿	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJAD50mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 精度管理表	○	○	WORK	KTN.A	PDF形式 KJG10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 測量精度等認定申請書(計算ソフト含む)	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
	■ 測量成果検定証明書等	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
	■ 成果表(告知)	○	○	OTHERS		PDF形式 K07J10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
	■ 用地測量サブフォルダ(YOUCHI)	■ 境界測量範囲手簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 境界測量計算簿(交点計算書等を含む)	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAE10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 補助測量記録簿手簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAD30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 補助測量計算簿	○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAE30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		□ 補助測量成果表	○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYAA30mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
		■ 境界点間測量精度管理表	○	○	WORK	VTKEN.A	PDF形式 YTAG20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル
■ 埋地測量図(測定断面・断面図含む)		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YKAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 多角点・境界点網図		○	○	WORK	VKX0R.A	PDF形式 YYAF10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測定図・境界測量図(土地関係)		○	○	DATA	VZISEZ.A	PDF形式 YZAB10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測定図・境界測量位置関係図(数値データS)		○	○	DATA	VKX0R.A	S10形式 YYA20mm.S10	処理番号ごとに1ファイル	
■ 観測回		○	○	WORK	VTKEN.A	PDF形式 YTAG10mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 修正測量図		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYA20mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
□ 現況写真		○	○	DATA	VKX0R.A	PDF形式 YYA70mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	
■ 測量機器検定証明書		○	○	OTHERS		PDF形式 W07J10mm.PDF	複数ページで1ファイル	
■ 測量機器検定申請書・計算書・検測図等		○	○	OTHERS		PDF形式 W07J60mm.PDF	処理番号ごとに1ファイル	

※1 問い合わせ等一式(「測量精度等業務の場合」) 土地境界(確定・再確定・復元)について(図示)・構築物・承諾書(写)・土地境界確定等申請書・案内図・土地所有権調査書・道路幅員図・保管土地図・道水路権平面図・埋地測量図(確定案内・復元図含む)・多角点・境界点網図・確定図・境界測量位置関係図(A成果含む)・観測回・修正測量図(測定断面)・その他資料 ※格納名において、縦線位で括弧されているすべての資料を電子化

※ (mm) は整理番号(大宛数)を3桁(001~999)で付与します。

※ MM,および07のファイル名は省略してください。MM,ファイルの格納は任意とします。

※ □の成果については、境界確定等業務の場合は作成する必要はありません。

※1 問い合わせ等一式(「測量精度等業務の場合」) 土地境界(確定・再確定・復元)について(図示)・構築物・承諾書(写)・土地境界確定等申請書・案内図・土地所有権調査書・道路幅員図・保管土地図・道水路権平面図・その他資料

※ (mm) は測量成果表の整理番号(大宛数)を3桁(001~999)で付与します。

※ MM,および07のファイル名は省略してください。MM,ファイルの格納は任意とします。

※ □の成果については、境界確定等業務の場合は作成する必要はありません。

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

## 川崎市測量業務電子成果

別表 1 - 2

### 確定図（数値データ）の格納について（公共産権の場合）

確定図の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「YOCCHI」→「DATA」フォルダー内に「図」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。  
※「mm」は整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 用地測量サブフォルダー（YOCCHI）	公共産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 確定図（数値データ）	○	DATA	DM	mm	DM形式 図番識別番号_DM
■ 確定図（数値データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 確定図（数値データ）の格納について（任意産権の場合）

確定図の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「YOCCHI」→「DATA」フォルダー内に「図」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。  
※「mm」は整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 用地測量サブフォルダー（YOCCHI）	任意産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 確定図（数値データ）	○	DATA	DM	mm	DM形式 現場ごとに1ファイル
■ 確定図（数値データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 現地測量（数値地形図データ）の格納について（公共産権の場合）

現地測量の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「SURVEY」フォルダー内に「現地測量」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。  
※「mm」は整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 測量データフォルダー（SURVEY）	公共産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 現地測量（数値地形図データ）	○	現地測量	mm	mm_DM	DM形式 図番識別番号_DM
■ 現地測量（数値地形図データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 現地測量（数値地形図データ）の格納について（任意産権の場合）

現地測量の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「SURVEY」フォルダー内に「現地測量」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。  
※「mm」は整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 測量データフォルダー（SURVEY）	任意産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 現地測量（数値地形図データ）	○	現地測量	mm	mm_DM	DM形式 現場ごとに1ファイル
■ 現地測量（数値地形図データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

## 川崎市測量業務電子成果

別表 1 - 2

### 案内図（測量成果表綴り画像データ）の格納について

案内図の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「DOC」フォルダー内に「案内図」フォルダーを作成し、格納する。

■ 案内図	公共産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 案内図	○	案内図	jpg形式	整理番号.jpg	例）地図100.jpg

### 確定図（数値データ）の格納について（公共産権の場合）

確定図の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「YOCCHI」→「DATA」フォルダー内に「図」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。

※「mm」は測量成果表綴りの整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 用地測量サブフォルダー（YOCCHI）	公共産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 確定図（数値データ）	○	DATA	DM	mm	DM形式 図番識別番号_DM
■ 確定図（数値データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 確定図（数値データ）の格納について（任意産権の場合）

確定図の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「YOCCHI」→「DATA」フォルダー内に「図」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。

※「mm」は測量成果表綴りの整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 用地測量サブフォルダー（YOCCHI）	任意産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 確定図（数値データ）	○	DATA	DM	mm	DM形式 現場ごとに1ファイル
■ 確定図（数値データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 現地測量（数値地形図データ）の格納について（公共産権の場合）

現地測量の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「SURVEY」フォルダー内に「現地測量」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。

※「mm」は測量成果表綴りの整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 測量データフォルダー（SURVEY）	公共産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 現地測量（数値地形図データ）	○	現地測量	mm	mm_DM	DM形式 図番識別番号_DM
■ 現地測量（数値地形図データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

### 現地測量（数値地形図データ）の格納について（任意産権の場合）

現地測量の標準形式データファイルについては市販の電子納品ツールで格納が困難なため、別表1-1成果を作成、チェック後、「SURVEY」フォルダー内に「現地測量」→「mm」フォルダーを作成し、格納する。

※「mm」は測量成果表綴りの整理番号（末尾数字）を3桁（001～999）で付与します。

■ 測量データフォルダー（SURVEY）	任意産権	格納フォルダー	ファイル形式	ファイル名	備考
■ 現地測量（数値地形図データ）	○	現地測量	mm	mm_DM	DM形式 現場ごとに1ファイル
■ 現地測量（数値地形図データ）インデックスファイル	○		DM形式	mm_DM1	現場ごとに1ファイル

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後	改正前																																				
<p style="color: red;">様式削除</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">第1号様式</p> <p style="text-align: center; margin-bottom: 5px;">測 量 成 果 表 綴 り</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 5px;"> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">着手</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">納品</td> </tr> <tr> <td style="height: 15px;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 5px;"> <tr> <td style="width: 20%;">整理番号</td> <td style="width: 40%;"></td> <td style="width: 20%;">台帳図番号</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td>種 別</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td style="width: 20%;">路 線 番 号</td> <td style="width: 20%;">査 定 幅 員 (m)</td> <td style="width: 10%;">所 在 地</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="height: 100px;"></td> <td></td> <td></td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">立 会 年 月 日</td><td style="width: 20%;"></td></tr> <tr><td>作 成 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>作 業 機 関 名</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 機 関 名</td><td></td></tr> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="4">案 内 図</td> </tr> </table> <p style="text-align: right; font-size: small; margin-top: 10px;">川崎市建設緑政局道路河川管理部管理課</p> </div>		着手	納品				整理番号		台帳図番号		種 別				路 線 番 号	査 定 幅 員 (m)	所 在 地					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">立 会 年 月 日</td><td style="width: 20%;"></td></tr> <tr><td>作 成 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>作 業 機 関 名</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 機 関 名</td><td></td></tr> </table>	立 会 年 月 日		作 成 年 月 日		作 業 機 関 名		台 帳 修 正 年 月 日		台 帳 修 正 機 関 名		案 内 図			
	着手	納品																																			
整理番号		台帳図番号																																			
種 別																																					
路 線 番 号	査 定 幅 員 (m)	所 在 地																																			
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">立 会 年 月 日</td><td style="width: 20%;"></td></tr> <tr><td>作 成 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>作 業 機 関 名</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 年 月 日</td><td></td></tr> <tr><td>台 帳 修 正 機 関 名</td><td></td></tr> </table>	立 会 年 月 日		作 成 年 月 日		作 業 機 関 名		台 帳 修 正 年 月 日		台 帳 修 正 機 関 名																									
立 会 年 月 日																																					
作 成 年 月 日																																					
作 業 機 関 名																																					
台 帳 修 正 年 月 日																																					
台 帳 修 正 機 関 名																																					
案 内 図																																					

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

第1号様式

**平均図**  
縮尺 1/5000

川崎市基準点網図凡例

- △ 1、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ等三角点
- ⊙ 一級基準点
- 二級基準点
- 二級基準点(地上点)
- 一級基準点・二級基準点(中間点)
- ⊙ 次級・三級基準点
- 次級・三級基準点(橋点)
- 次級・三級基準点(節点)
- ▽ 街区三角点
- ▽ 街区三角点
- 街区三角点・街区多角点(節点)
- その他都市基準点
- 四級基準点(新設)

承認印 <特記事項>

担当者

承認日

業種名: \_\_\_\_\_

基準点調査報告書 報告者:

基準点名	状況	備考

印刷日: 2024年3月14日

改正前

第2号様式

**平均図**  
縮尺 1/5000

川崎市基準点網図凡例

- △ 1、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ等三角点
- ⊙ 一級基準点
- 二級基準点
- 二級基準点(地上点)
- 一級基準点・二級基準点(中間点)
- ⊙ 次級・三級基準点
- 次級・三級基準点(橋点)
- 次級・三級基準点(節点)
- ▽ 街区三角点
- ▽ 街区三角点
- 街区三角点・街区多角点(節点)
- その他都市基準点
- 四級基準点(新設)

承認印 <特記事項>

担当者

承認日

業種名: \_\_\_\_\_

基準点調査報告書 報告者:

基準点名	状況	備考

印刷日: 2011年01月07日

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

第2号様式

## 4 級 基 準 点 の 記

整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景
整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景
整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景

第3号様式

## 4 級 基 準 点 の 記

整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景
整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景
整理番号	点番号	標識の種類	所 在 地
近 景			遠 景

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

第3号様式-1 (出力例・検査内容)  
公共座標の場合

## 川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表 (Ver.1.2.1)

第4号様式-1 (出力例・検査内容)  
公共座標の場合

## 川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表 (Ver.1.2.1)

作成年月日 平成25年3月24日

作成年月日 平成25年3月24日

論理検査結果: **適合**  
目視検査結果: **適合**

論理検査結果: **適合**  
目視検査結果: **適合**

整理番号 (タイトル名)	図郭識別番号	計画機関名	数値データ 種別	測地系・座標系	作業機関名	主任技術者	社内検査者
H24境(12)3	09LD3395	〇〇区役所道路公園センター	現地測量	1-世界測地系 (2000)	株式会社〇〇△△	印	印

整理番号 (タイトル名)	図郭識別番号	計画機関名	数値データ 種別	測地系・座標系	作業機関名	主任技術者	社内検査者
H24境(12)3	09LD3395	〇〇区役所道路公園センター	現地測量	1-世界測地系 (2000)	株式会社〇〇△△	印	印

項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視			
																				項目	種 目	範囲
ファイル全体	レコード長	○	○	○	データ	文字列の方向	レ	○	○	レコード	文字列の方向	レ	○	○	レコード	文字列の方向	レ	○	○			
	文字コード	○	○	○		注	字大	レ	○		○	注	字大	レ		○	○	注	字大	レ	○	○
	記録書式	○	○	○		記	字幅	レ	○		○	記	字幅	レ		○	○	記	字幅	レ	○	○
	格納方式	○	○	○		内	番号	レ	○		○	内	番号	レ		○	○	内	番号	レ	○	○
	ラベル	○	○	○		容	注記データ	レ	○		○	容	注記データ	レ		○	○	容	注記データ	レ	○	○
							取得分類	レ	○		○		取得分類	レ		○	○		取得分類	レ	○	○
							レコードタイプ	レ	○		○		レコードタイプ	レ		○	○		レコードタイプ	レ	○	○
							使用データタイプ	レ	○		○		使用データタイプ	レ		○	○		使用データタイプ	レ	○	○
							方向規定区分	レ	○		○		方向規定区分	レ		○	○		方向規定区分	レ	○	○
							座標系	レ	○		○		座標系	レ		○	○		座標系	レ	○	○
図郭	図郭レコード	○	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○			
	要素ヘッダレコード	○	○	○		タイトル名	レ	○	○		タイトル名	レ	○	○		タイトル名	レ	○	○			
	要素レコード	○	○	○		座標系の単位	レ	○	○		座標系の単位	レ	○	○		座標系の単位	レ	○	○			
	2次元座標コード	○	○	○		グループ処理	レ	○	○		グループ処理	レ	○	○		グループ処理	レ	○	○			
						隣接図郭識別番号	レ	○	○		隣接図郭識別番号	レ	○	○		隣接図郭識別番号	レ	○	○			
						作成年月	レ	○	○		作成年月	レ	○	○		作成年月	レ	○	○			
						現地測量年月	レ	○	○		現地測量年月	レ	○	○		現地測量年月	レ	○	○			
						入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○			
						公共測量承認番号	レ	○	○		公共測量承認番号	レ	○	○		公共測量承認番号	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
要素	要素ヘッダ	○	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○			
	要素レコード	○	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○			
						要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○			
						レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○			
						交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
						作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○			
						取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○			
						データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○			
						レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○			
要素ヘッダ	要素ヘッダ	○	○	○	要素ヘッダ	要素ヘッダ	レ	○	○	要素ヘッダ	要素ヘッダ	レ	○	○	要素ヘッダ	要素ヘッダ	レ	○	○			
	要素レコード	○	○	○		入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○			
						図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○			
						要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○			
						レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○			
						交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
						作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○			
						取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○			
						データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○			
要素レコード	要素レコード	○	○	○	要素レコード	要素レコード	レ	○	○	要素レコード	要素レコード	レ	○	○	要素レコード	要素レコード	レ	○	○			
						図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○			
						要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○			
						レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○			
						交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
						作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○			
						取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○			
						データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○			
						レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○			

項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視			
																				項目	種 目	範囲
ファイル全体	レコード長	○	○	○	データ	文字列の方向	レ	○	○	レコード	文字列の方向	レ	○	○	レコード	文字列の方向	レ	○	○			
	文字コード	○	○	○		注	字大	レ	○		○	注	字大	レ		○	○	注	字大	レ	○	○
	記録書式	○	○	○		記	字幅	レ	○		○	記	字幅	レ		○	○	記	字幅	レ	○	○
	格納方式	○	○	○		内	番号	レ	○		○	内	番号	レ		○	○	内	番号	レ	○	○
	ラベル	○	○	○		容	注記データ	レ	○		○	容	注記データ	レ		○	○	容	注記データ	レ	○	○
							取得分類	レ	○		○		取得分類	レ		○	○		取得分類	レ	○	○
							レコードタイプ	レ	○		○		レコードタイプ	レ		○	○		レコードタイプ	レ	○	○
							使用データタイプ	レ	○		○		使用データタイプ	レ		○	○		使用データタイプ	レ	○	○
							方向規定区分	レ	○		○		方向規定区分	レ		○	○		方向規定区分	レ	○	○
							座標系	レ	○		○		座標系	レ		○	○		座標系	レ	○	○
図郭	図郭レコード	○	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○	図郭	図郭レコード	レ	○	○			
	要素ヘッダレコード	○	○	○		タイトル名	レ	○	○		タイトル名	レ	○	○		タイトル名	レ	○	○			
	要素レコード	○	○	○		座標系の単位	レ	○	○		座標系の単位	レ	○	○		座標系の単位	レ	○	○			
	2次元座標コード	○	○	○		グループ処理	レ	○	○		グループ処理	レ	○	○		グループ処理	レ	○	○			
						隣接図郭識別番号	レ	○	○		隣接図郭識別番号	レ	○	○		隣接図郭識別番号	レ	○	○			
						作成年月	レ	○	○		作成年月	レ	○	○		作成年月	レ	○	○			
						現地測量年月	レ	○	○		現地測量年月	レ	○	○		現地測量年月	レ	○	○			
						入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○		入力機器名	レ	○	○			
						公共測量承認番号	レ	○	○		公共測量承認番号	レ	○	○		公共測量承認番号	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
要素	要素ヘッダ	○	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○	要素	要素ヘッダ	レ	○	○			
	要素レコード	○	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○		図郭	レ	○	○			
						要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○		要素数	レ	○	○			
						レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○		レコード数	レ	○	○			
						交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○		交換手法識別コード	レ	○	○			
						測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○		測地成果識別コード	レ	○	○			
						作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○		作業機関名	レ	○	○			
						取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○		取得年月	レ	○	○			
						データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○		データ数	レ	○	○			
						レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○		レコード	レ	○	○			

注 1. データファイル単位で作成する。  
 2. 該当しない項目は斜線で抹消する。  
 3. 凡例 ○: 適合 ×: 不適合 △: 対象外  
 4. 右上の論理検査結果および目視検査結果は、論理検査対象および目視検査対象の全ての項目が適合である場合に、適合となる。  
 5. 右上の論理検査結果、目視検査結果および適合検査対象の項目が適合である場合に、主任技術者および社内検査者に署名と捺印をする。

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改 正 後															
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>第3号様式-1 (出力例・検査内容)</span> <span>任意座標の場合</span> </div> <h3 style="text-align: center;">川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表 (Ver.1.2.1)</h3>															
										論理検査結果： 目視検査結果：	適合 合格				
作成年月日 平成25年3月24日															
整理番号 (タイトル名)	図郭識別番号	計画機関名	数値データ 種別	測地系・座標系	作業機関名	主任技術者	社内検査者								
H24境(12)3		〇〇区役所道路公園センター	現地測量	4-任意座標系	株式会社〇〇△△	印	印								
項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	
ファイル 形式	レコード長	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	座標系	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	文字列の方向	○	○	○	
	文字コード	○	○	○		記述内 容	注	○	○		○	文字列の方向	○	○	○
	記述書式	○	○	○		レコード タイプ	レコード	○	○		○	字大	○	○	○
	格納方式	○	○	○		取得分 類	取得分 類	○	○		○	字幅	○	○	○
	ラベル	○	○	○		使用デー タタイプ	使用デー タタイプ	○	○		○	作業規格名	○	○	○
						方向規定 区分	方向規定 区分	○	○		○	図郭識別番号	○	○	○
						座標元区 分	座標元区 分	○	○		○	回郭識別番号	○	○	○
						グループ 処理	グループ 処理	○	○		○	内容記述	○	○	○
						転位処理 フラグ	転位処理 フラグ	○	○		○	回郭別番号	○	○	○
						間断処理 フラグ	間断処理 フラグ	○	○		○	回郭名称	○	○	○
レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	ファイル全体	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	地図情報 レベル	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	レコード タイプ	○	○	○	
	図郭レコード	○	○	○		取得分 類	取得分 類	○	○		○	使用デー タタイプ	○	○	○
	要素ヘッダレコード	○	○	○		精度元区 分	精度元区 分	○	○		○	方向規定 区分	○	○	○
	要素レコード	○	○	○		グループ 処理	グループ 処理	○	○		○	座標元区 分	○	○	○
	2次元座標 コード	○	○	○		転位処理 フラグ	転位処理 フラグ	○	○		○	グループ 処理	○	○	○
						間断処理 フラグ	間断処理 フラグ	○	○		○	転位処理 フラグ	○	○	○
						現地測量 年月	現地測量 年月	○	○		○	間断処理 フラグ	○	○	○
						入力機器 名	入力機器 名	○	○		○	作成年月	○	○	○
						公共測量 承認番号	公共測量 承認番号	○	○		○	要素数	○	○	○
						測地成果 識別コード	測地成果 識別コード	○	○		○	レコード 数	○	○	○
レ コ ー ド ご と	要素ヘッダ 要素	○	○	○	レ コ ー ド ご と	要素ヘッ ダ要素	○	○	○	レ コ ー ド ご と	要素 レコード 実デー タ	○	○	○	
	要素レコード 実データ	○	○	○		要素 レコード 実デー タ	○	○	○		要素 レコード 実デー タ	○	○	○	
						交換手 法識別コード	交換手 法識別コード	○	○		○	要素 ヘッダ 要素	○	○	○
						作業機関 名	作業機関 名	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						取得年月	取得年月	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						データ数	データ数	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						レコード	レコード	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						取得年月	取得年月	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						データの 重複	データの 重複	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						方向性	方向性	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
				データの 回郭割 割	データの 回郭割 割	○	○	○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>1/1</span> <span>地図情報レベル:500</span> </div>															
<small>注 1.データファイル単位で作成する。                  2.該当しない項目欄は斜線で抹消する。                  3.凡例 ○：適合、●：不適合、○：対象外                  4.右上の論理検査結果および目視検査結果は、論理検査対象および目視検査対象の全ての項目が適合である場合に、適合となる。                  5.右上の論理検査結果、目視検査結果および適合検査対象の項目が適合である場合に、主任技術者および社内検査者に署名と捺印をする。</small>															

改 正 前															
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>第4号様式-1 (出力例・検査内容)</span> <span>任意座標の場合</span> </div> <h3 style="text-align: center;">川崎市確定図・現地測量の数値地形図データファイル精度管理表 (Ver.1.2.1)</h3>															
										論理検査結果： 目視検査結果：	適合 合格				
作成年月日 平成25年3月24日															
整理番号 (タイトル名)	図郭識別番号	計画機関名	数値データ 種別	測地系・座標系	作業機関名	主任技術者	社内検査者								
H24境(12)3		〇〇区役所道路公園センター	現地測量	4-任意座標系	株式会社〇〇△△	印	印								
項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	項目	種 目	範囲	論理	目視	
ファイル 形式	レコード長	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	座標系	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	文字列の方向	○	○	○	
	文字コード	○	○	○		記述内 容	注	○	○		○	文字列の方向	○	○	○
	記述書式	○	○	○		レコード タイプ	レコード	○	○		○	字大	○	○	○
	格納方式	○	○	○		取得分 類	取得分 類	○	○		○	字幅	○	○	○
	ラベル	○	○	○		使用デー タタイプ	使用デー タタイプ	○	○		○	作業規格名	○	○	○
						方向規定 区分	方向規定 区分	○	○		○	図郭識別番号	○	○	○
						座標元区 分	座標元区 分	○	○		○	回郭識別番号	○	○	○
						グループ 処理	グループ 処理	○	○		○	内容記述	○	○	○
						転位処理 フラグ	転位処理 フラグ	○	○		○	回郭別番号	○	○	○
						間断処理 フラグ	間断処理 フラグ	○	○		○	回郭名称	○	○	○
レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	ファイル全体	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	地図情報 レベル	○	○	○	レ コ ー ド ・ フ ラ グ ご と	レコード タイプ	○	○	○	
	図郭レコード	○	○	○		取得分 類	取得分 類	○	○		○	使用デー タタイプ	○	○	○
	要素ヘッダレコード	○	○	○		精度元区 分	精度元区 分	○	○		○	方向規定 区分	○	○	○
	要素レコード	○	○	○		グループ 処理	グループ 処理	○	○		○	座標元区 分	○	○	○
	2次元座標 コード	○	○	○		転位処理 フラグ	転位処理 フラグ	○	○		○	グループ 処理	○	○	○
						間断処理 フラグ	間断処理 フラグ	○	○		○	転位処理 フラグ	○	○	○
						現地測量 年月	現地測量 年月	○	○		○	間断処理 フラグ	○	○	○
						入力機器 名	入力機器 名	○	○		○	作成年月	○	○	○
						公共測量 承認番号	公共測量 承認番号	○	○		○	要素数	○	○	○
						測地成果 識別コード	測地成果 識別コード	○	○		○	レコード 数	○	○	○
レ コ ー ド ご と	要素ヘッダ 要素	○	○	○	レ コ ー ド ご と	要素ヘッ ダ要素	○	○	○	レ コ ー ド ご と	要素 レコード 実デー タ	○	○	○	
	要素レコード 実データ	○	○	○		要素 レコード 実デー タ	○	○	○		要素 レコード 実デー タ	○	○	○	
						交換手 法識別コード	交換手 法識別コード	○	○		○	要素 ヘッダ 要素	○	○	○
						作業機関 名	作業機関 名	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						取得年月	取得年月	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						データ数	データ数	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						レコード	レコード	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						取得年月	取得年月	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						データの 重複	データの 重複	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
						方向性	方向性	○	○		○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○
				データの 回郭割 割	データの 回郭割 割	○	○	○	要素 レコード 実デー タ	○	○	○			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>1/1</span> <span>地図情報レベル:500</span> </div>															
<small>注 1.データファイル単位で作成する。                  2.該当しない項目欄は斜線で抹消する。                  3.凡例 ○：適合、●：不適合、○：対象外                  4.右上の論理検査結果および目視検査結果は、論理検査対象および目視検査対象の全ての項目が適合である場合に、適合となる。                  5.右上の論理検査結果、目視検査結果および適合検査対象の項目が適合である場合に、主任技術者および社内検査者に署名と捺印をする。</small>															

# 川崎市測量業務成果作成要領の改正 新旧対照表

改正後

改正前

数値データ・数値地形図データ作成 精度管理表

第3号様式-2

委託名		整理番号	縮尺	作業期間		作業機関名		主任技術者		社内検査者	
			1/500	自 令和	年 月 日			印		印	
				至 令和	年 月 日						
項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記
境界等 (11**)			公共施設			植生			植生		
形状			形状 (41**)			植生			植生		
道路 (210*)			記念碑等 (420*, 427*)			植生記号の種類 (63**)			植生記号の種類 (63**)		
形状			変形地 (72**)			形状 (95**)			形状 (95**)		
橋 (220*, 227*)			消火栓 (421*)			未確定境界点等 (96**)			未確定境界点等 (96**)		
階段・トンネル (221*, 227*)			噴水・井戸等 (422*)			境界点等 (73**)			境界点等 (73**)		
構造物 (222*)			タンク・高塔 (423*, 428*)			※			※		
側溝・並木 (223*)			観測所 (425*)			境界点等 (91**)			境界点等 (91**)		
道路標識等 (224*)			輸送管 (426*)			境界点等 (92**)			境界点等 (92**)		
道路標識等 (224*)			水部			形状 (51**)			形状 (51**)		
付属物 (225*, 226*)			護岸 (521*)			数値			数値		
記号及び軌道幅			滝・水門 (522*)			行政区名			行政区名		
形状			水制 (523*)			居住地名			居住地名		
橋・トンネル (240*, 241*, 245*)			流水方向 (524*)			路線名			路線名		
形状			距離標 (525*)			交通施設			交通施設		
建築物 (30**)			人工斜面 (610*)			建築物等			建築物等		
形状			被覆 (611*)			小物体			小物体		
建物付属物 (34**)			法面保護 (612*)			水部等			水部等		
種類			さく (613*)			土地利用			土地利用		
位置			法面 (614*)			地形等			地形等		
種類			溝田 (62**)			地番			地番		
位置			記号の種類			その他			その他		
種類											

- 注 1. 該当する項目を選んで整理番号単位に作成する。該当しない項目欄は斜線で抹消する。  
 2. 各項目の脱落、誤記等は点検紙に基づいて集計し、その個数を記載する。  
 3. (\*\*\*\*)は、取得分類コードを示す。

数値データ・数値地形図データ作成 精度管理表

第4号様式-2

委託名		整理番号	縮尺	作業期間		作業機関名		主任技術者		社内検査者	
			1/500	自 平成	年 月 日			印		印	
				至 平成	年 月 日						
項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記	項目	脱落	誤記
境界等 (11**)			公共施設			植生			植生		
形状			形状 (41**)			植生			植生		
道路 (210*)			記念碑等 (420*, 427*)			変形地 (72**)			変形地 (72**)		
形状			消火栓 (421*)			未確定境界点等 (96**)			未確定境界点等 (96**)		
橋 (220*, 227*)			噴水・井戸等 (422*)			境界点等 (73**)			境界点等 (73**)		
階段・トンネル (221*, 227*)			タンク・高塔 (423*, 428*)			※			※		
構造物 (222*)			観測所 (425*)			境界点等 (91**)			境界点等 (91**)		
側溝・並木 (223*)			輸送管 (426*)			境界点等 (92**)			境界点等 (92**)		
道路標識等 (224*)			水部			形状 (51**)			形状 (51**)		
道路標識等 (224*)			護岸 (521*)			数値			数値		
付属物 (225*, 226*)			滝・水門 (522*)			行政区名			行政区名		
記号及び軌道幅			水制 (523*)			居住地名			居住地名		
形状			流水方向 (524*)			路線名			路線名		
橋・トンネル (240*, 241*, 245*)			距離標 (525*)			交通施設			交通施設		
形状			人工斜面 (610*)			建築物等			建築物等		
建築物 (30**)			被覆 (611*)			小物体			小物体		
建物付属物 (34**)			法面保護 (612*)			水部等			水部等		
種類			さく (613*)			土地利用			土地利用		
位置			法面 (614*)			地形等			地形等		
種類			溝田 (62**)			地番			地番		
位置			記号の種類			その他			その他		
種類											

- 注 1. 該当する項目を選んで整理番号単位に作成する。該当しない項目欄は斜線で抹消する。  
 2. 各項目の脱落、誤記等は点検紙に基づいて集計し、その個数を記載する。  
 3. (\*\*\*\*)は、取得分類コードを示す。

